



東北教育旅行プログラム（青森）活用コース  
～縄文文化と農村生活体験にて「生きる力」を学ぶ～

日次	行程	宿泊
1	<div>12：00着</div> <div>12：15/13：15</div> <div>13：45/16：45</div> <div>17：00頃</div> <div>各地□■□■ 八戸駅==（15分）==八戸食品センター（昼食）==（20分）==<b>是川縄文館プログラム</b>==八戸市内</div> <div></div> <div>※下記①参照 3時間</div>	青森県 八戸市内
2	<div>8：30</div> <div>10：30/12：30</div> <div>13：40～</div> <div>八戸市内==（120分）==十和田湖畔（遊覧船/昼食）==（70分）==<b>平川市農村生活体験</b></div>	青森県 平川市 （民泊）
3	<div>～11：00</div> <div>11：50/13：20</div> <div>13：25/14：10</div> <div><b>平川市農村生活体験</b>==（50分）==青森観光物産館アスパム（買い物/昼食）==（5分）==ねぶたの家・ワラッセ（見学）</div> <div>14：25頃</div> <div>==（15分）==新青森駅□■□■ 各地</div> <div></div>	

（凡例）・・・：徒歩 □■□：JR ===：バス ～～～：船舶 ---：航空機

①「是川縄文館プログラム」



是川縄文館では、是川遺跡、風張1遺跡とその国宝・重要文化財となっている出土品を通して、縄文人たちの知恵や技、祈りを感じてもらい、学校教育などで知識を広げることの喜びや、命を敬い、これからの日本の社会を担っていくことの大切さを伝えます。是川に住んでいた縄文人たちは、知恵と技を磨き、身のまわりの自然を管理して最大限活用して暮らしていました。その中で生まれたモノづくりの文化は、縄文時代一万年の中でも成熟した地域文化として知られています。

